

学級活動

生徒会活動

○ 学校行事

令和7年度生徒指導サポート実践校「特別活動の取組事例」

学校名	尾道市立日比崎中学校	対象となる主な学年	全学年
取組事例名	「コアカリキュラム（赤船祭・サバプロ）による達成感・憧れ感・一体感の育成」		

◆ 生徒の実態及び取組を通して育てたい生徒像

生徒の実態	取組を通して育てたい生徒像
<ul style="list-style-type: none"> ○多くの生徒が主体的に学習に取り組んでいるが、授業中に、私語や机にふせるなど、集中していない場面が見られる。 ○昨年度の自尊感情アンケートでは、肯定的回答が78%であった。また学年・クラス間でばらつきが見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自らを豊かにする知恵とコミュニケーション能力を備えた生徒 ○自ら考え、判断し主体的に行動できる生徒 ○仲間を大切に、一生懸命が素晴らしいと実感できる生徒 ○自尊感情が高い生徒



◆ 取組の具体的内容

取組を実施する意図及びねらい

○本校学校教育目標である「夢と志を抱き、仲間とともに、高め合う生徒の育成～コミュニケーション能力の育成と深い学びの実現を通して～」を実現するために、学校行事である赤船祭（体育競技の部・文化発表の部）やサバプロ（サバイバルプロジェクト）の学校独自の取組を3年生がリーダーとなり、「達成感・憧れ感・一体感」を言葉に、活動を進めた。3年生は厳しくも思いやりのあるリーダーとして、2年生は先輩を支えるミドルリーダーとして、1年生は日比崎中学校の伝統を感じ、日比崎中学校の一員として成長することを意識させた。これらの取組によって、主体的に取り組む態度や共感的な人間関係を育むとともに、自己存在感の高まりや自己指導能力の獲得を目指した。

取組の流れ・創意工夫・生徒の変容等

- 赤船祭・サバプロ結団式【5月】
3年生が事前に、目指す姿や行動目標について話し合い、各団の目標を伝える場面を設定した。サバプロでは、日比崎防衛隊長と各団の隊長から挨拶を行った。【自己決定の場の提供】
- 赤船祭（体育競技の部）【6月】
 - 各団の3年生の中で、団長、副団長、応援合戦リーダー、種目リーダーを選出し、応援合戦や体育大会の種目の企画・運営を行った。教職員は事前の代表者会で団長や副団長、リーダーと打ち合わせを行い、全体の練習や本番では団長や副団長、リーダーを先頭に立たせ、主体的に運営した。【自己存在感の感受】
 - 応援合戦リーダーが振りや曲などの構成を考え、1、2年生に教えた。種目リーダーは競技種目を考え、ルールの説明や練習の指示を行った。【共感的な人間関係の育成】
 - 3年生はリーダーとして、難しさを感じながらも、最後まで一生懸命やり抜くことで、解団式では涙を流す生徒もいた。振り返りの記述から「達成感」を感じる生徒が多くいた。【安全・安心な風土の醸成】
- 赤船祭（文化発表の部）【9月】
 - 各団の3年生の中で、各パートでパートリーダー長、パートリーダーを選出し、縦割り合唱の練習計画や評価を行った。どのような練習をするのか、士気をあげるためにどんなことをするのかなど、事前にパートリーダー会で教職員と打ち合わせを行った。【自己存在感の感受】
 - 縦割り合唱は3年生の音楽コンクールの課題曲を設定し、3年生が歌声で下級生を引っ張った。また、縦割り合唱だけではなく、学年合唱をお互いに鑑賞しあうことで、3年生への「憧れ感」を感じる下級生が多くいた。【共感的な人間関係の育成】
- サバプロ（防災学習）【10月】
 - 7月に3年生のサバプロリーダーを中心に「テーマ・ねらい・設計図」を作成し、教職員・地域の方に向けて、団ごとに報告会を行った。その時に頂いた助言を活かし、9月の赤船祭で全校に向けて報告会を行ったり、防災士とFMおのみちに出演し、PRを行ったりした。学校内だけでなく、地域との関わりで生徒の意欲を高めることができた。
 - 10月に団ごとで防災の取組について、3年生のサバプロリーダーが下級生に教える活動を行った。【共感的な人間関係の育成】



◆ 成果（○）と課題及び今後に向けて（●）

- どの取組も3年生が主体的に動き、「達成感」を感じていた。1、2年生は3年生の姿に「憧れ感」を感じ、最高学年の時の目標の姿を考えながら取り組むことができた。学校評価・生活調査アンケートの結果において、「行事（赤船祭など）を通して達成感や憧れ感を感じている。」の肯定的回答は92%と高く、昨年度より2%向上している。また自尊感情アンケートでは肯定的回答は80%で、昨年度より2%向上している。
- 取組を進めていく中で、3学年の教員が中心で取組を進める形になった。教職員全体で取組を進めていけるように、役割を分担し、学校の伝統を継承し、発展させていきたい。